

世界の王室と日本の万世一系

王朝の交代がなく、一つの家系によって断絶なく継承され、そのルーツが[神話](#)にある-こうした特徴を備えているのは、世界の諸王室のなかで日本の皇室だけです。

天皇の系譜は断絶することなく [神話](#)にまでさかのぼる

日本の皇室は、初代神武天皇以来、今上天皇まで百二十五代を数える世界最古の王朝です。しかも日本の皇室は、世界の諸王室と異なり、百二十五代がまったく断絶なく継承されています。このことは、我が国が他民族から征服されることなく安定した社会を保ち、文化の連続性を維持することができたことを意味しています。それ故、我が国の皇室は民族的・文化的統一の象徴ともいえるでしょう。

世界の場合、我が国の皇室の場合のように民族的文化的統一の象徴というには無理があるようです。というのも、王室と民族が一致していないのが通例だからです。たとえば、現在のイギリスの王室の直接の祖先であるジョージ一世は、ドイツのハノーヴァー王室の出身です。[ドイツ](#)人として生まれ育ったジョージ一世は、生涯英語を話すことができず、また[イギリス](#)での生活を嫌って大部分の治世を[ドイツ](#)内にある自分の領地で過ごしたといえます。

スウェーデンの場合は、ベルナドット朝という現王室の初代であるカール・ヨーハンは、ナポレオンの下で将軍の地位にあった[フランス](#)人が国王の養子となって継いだのですから、勿論血縁関係すらありません。世界の諸王室の中でも、ことに西欧の王室では、こうした外国人が王位を継承する、という例が少なくないようです。

我が国の場合には、建国以来様々な外国文化を積極的に取り入れながら、民族発祥以来の固有の文化を脈々として伝えてきました。そして、百二十五代の天皇の連続性ほど、我が国の民族的文化的連続性を象徴するものはありません。

[神話](#)によれば、地上に降臨されたニニギノミコトは、天孫という表現に端的なように天照大神の孫に当たられる方であるとされ、またニニギノミコトのご子孫であるイワレヒコノミコトが大和橿原でご即位されて初代の神武天皇となられた、と伝えられています。

以来絶えることなく継承され、今上天皇が百二十五代の天皇になられたわけですから、今上天皇の系譜は断絶することなく神話の系譜につながっていることとなります。

日本の皇室には、百二十五代のルーツをさかのぼれば神話の神々にいたる、という世界に類例のない特色を見ることができません。

【世界の主な君主国の王位継承】

*代数は現王室の初代から。起源は初代の即位年

国名	代数	起源	
日本	125代	紀元前660年	世襲。神話にルーツがある。王朝の断絶や交代はない。125代が同じ血統の世界最古の王朝。男系継承。
デンマーク	54代	900年頃	世襲。王室と国民は民族が同一。王朝交代はあったが、血統はつながっている。王位の継承は、男子を優先とした上で女子にも認める。女系容認。
イギリス	40代	1066年	世襲。王朝断絶(共和制)および交代があった。血統はつながっている。現王室の初代はドイツ人。王位の継承は、男子を優先とし女子にも認める。女系容認。
スウェーデン	23代	1523年	世襲。王朝交代があり、血統はつながっていない。現王室の初代はフランス人。王位の継承は、現在は男女を問わず長子優先。女系容認。
モロッコ	23代	17世紀	世襲。一度フランスの植民地となったが、1956年に独立を回復し、王朝を復活。王位は、直系の男子がいない場合は、傍系の男子が継承。男系継承。
スペイン	17代	1479年	世襲。王朝断絶(共和制)および交代があったが、血統はつながっている。現王室の初代はフランス人。王位の継承は、男子を優先とした上で女子にも認める。女系容認。
ネパール	12代	1769年	世襲。王朝交代があり、血統はつながっていない。
マレーシア	12代	1957年	地方の各部族の長の互選によって選出される。任期は5年。国王の血統はつながっていない。
タイ	9代	1782年	世襲。最初の王朝は13世紀半ばに建てられたが、その後、王朝の交代と興亡を繰り返し、現王朝のバンコク王朝にいたる。王位は、王が王族男子の中から次の継承者を任命。

世界の諸王室における王位継承の実態

ここで、世界に類例がない、といたしましたが、実は、世界の場合も、かつては我が国の皇室と同様、王位は神話に由来しているのが普通でした。例えば、西欧人の祖先であるゲルマン諸民族では、その諸王室はゲルマン神話の主神であるオージンの子孫である、とされていました。

有名なエジプトの王朝のファラオ(王の名称)も太陽神ラーの子とされており、また古代ローマを建国した初期の王達も、やはりローマ神話の雷や天空の神ユピテルの子孫とされていたのです。にもかかわらず、世界の諸王室で、神話で活躍する神々を祖先としているのは、日本の皇室のみとなりました。これには様々な事情が指摘されています。

とくに西欧の場合は、「カエサル(皇帝)のものはカエサルに、神のものは神に」という言葉に象徴されるように、権力は王(皇帝)が持ち、その権力を裏付ける権威はキリスト教の神(現実的にはローマ法王のもとにある教会)が持つという関係になっています。したがって、王室と神話の神々の系譜との関係は切りはなされることになったのです。

今回、世界の諸王室における王位継承の実態を一覧表に整理してみました。この一覧表が示しているのは、日本の皇室が、王朝の交代がなく、一つの家系の血統によって断絶なく百二十五代にわたって継承されていること、さらには世界最古の王朝であり、そのルーツが神話にあるということです。こうした特質を備えているのは、世界の諸王室のなかでも日本の皇室だけなのです(以下略)。

出所 世界の王室と日本の万世一系(日本会議編)。SAPIO誌上で小林よしのりの「天皇論」が連載されていますので、参考までに掲載しました。

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(4)

タグ: 世界の王室 日本の皇室 万世一系 百二十五代 男系 神話 日本会議 SAPIO 小林よしのり

コメント(4)

コメントを書く場合はログインしてください。

Commented by **花うさぎさん**
・イベントガイド

2009/03/16 13:42

第十五回 国体文化講演会「日本再建の鍵は『[天皇](#)』『[自衛隊](#)』『[歴史](#)』

日時平成21年3月27日(金) 18時30分 開会(18時00分開場)

場所中野サンプラザ 8階 2号室

東京都中野区中野4-1-1 TEL 03-3388-1151

[JR](#)中央線・総武線、東京メトロ東西線「中野」駅 北口より徒歩1分

内容

講師:高森明勅(日本文化総合研究所代表)

演題:「日本再建の鍵は『[天皇](#)』『[自衛隊](#)』『[歴史](#)』※ 今年の国体文化講演会のテーマは「国防」です。[防衛庁](#)統合幕僚学校で「国家観・歴史観」の講座を担当された高森氏に、国体に基づいた真の防衛の在り方について講演して戴きます。

参加費無料

主催日本国体学会(理事長 河本學嗣郎)

東京都武蔵野市関前5-21-33 TEL 0422-51-4403 FAX 0422-55-7372 M
ail kokutaigakkai@kokutaigakkai.comCommented by **yuuitirouさん**

2009/03/16 19:16

しかも [イギリス王室](#)に比べても・・・真面目です。しかも 陛下は国民のみならず世界の人民の幸福を祈っています。こんなお方が世界中におられるでしょうか。戦争に負けても お逃げにならない昭和天皇陛下 しかも [マッカーサー](#)に全責任は我にあり 国民には罪はなし・・・なんて言える人がいるだろうかCommented by **花うさぎさん**

2009/03/16 19:48

To yuuitirouさん こんばんは。

>陛下は国民のみならず世界の人民の幸福を祈っています。

しかも昔からですから。

>[マッカーサー](#)に全責任は我にあり 国民には罪はなし・・・なんて言える人がいるだろうか

これでマッカーサーは天皇陛下に対する見方を根本的に改めたのでした。多くの方に知って欲しいことです。

Commented by **花うさぎさん**

2009/03/16 19:51

・お知らせ

西村真悟ホームページ内「動画DE真悟」に、3月7日大阪堺市で行われた西村真悟国政報告会(ゲスト:田母神俊雄前航空幕僚長)の動画が[アップ](#)されました。

慎吾氏の国政報告会も気合いが入ってます。是非ご覧下さい。

<http://www.n-shingo.com/>